

千里の風

No.6
2013年度歴史教育者協議会
全国大会・大阪
大会速報「千里の風」
編集・発行：現地実行委員会

地域実践報告 “地域に根ざす” に共感

大会1日目の全体会では大阪から地域実践報告を行いました。報告は「地域に根ざした小学校の歴史学習－岸和田だんじりから始める」というもの。



報告者は私の教え子 定年の年に 堂々の発表に巡り合わせ

感謝、感激

◇ これまでの大阪歴教協の積み重ねを踏まえながら、岸和田という地域に根ざした子供たちの学ぶ姿勢とか、意欲をしっかりと引き出したすばらしい実践報告でした。

南部先生の喜ぶ姿が見えたような気がしました。報告者は、私の前の前の学校の教え子でした。生徒会長で、バスケットが好きで、みんなからイジられ（いや信頼されてというべきですね）ていた彼が、歴教協の全国大会で、堂々と発表している…。私の定年退職の年にこんなすばらしい巡り合わせがおこったことに感謝、感激しています。

彼の活躍をあのときの同僚の先生方に伝えておきます。これからも、体に気をつけて新しい歴教協の歴史を作っていくって下さい。（京都、男性、60代）

私も地域の実践をやってみようという思いが強く

- ◇ 地域実践報告を聴いて、私も福島で地域の実践をやってみようという思いが強くなりました。(福島県、20代)
- ◇ 地域実践報告は多忙化した中で、生徒の関心に基づいて組み立て、生徒の歴史への興味を高めていった実践でよかった。職場に根ざした実践という点でもよかった。(岡山・50代)
- ◇ 地域実践報告は、これまでの大阪歴史教育者協議会が大切にしてきた授業実践の視点や到達点を踏まえたもので、身近な地域の歴史をもとにして歴史学習の導入をおこない、子どもがいきいきと活動しているようすが伝わってきました。(滋賀県、50代)

双方向の全体会を

- ◇米山委員によって「学び合い」の重要性が指摘された直後に、演壇の上からの「一方通行」の発表が行われることに違和感を覚えた。多人数であっても双方向の全体会を模索して欲しい。あるいは、せめて「発問」をしてはどうか？(滋賀・30代)

すばらしい報告 音量大きすぎ残念 戦時中のだんじり興味深い

- ◇ 発表はすばらしい内容。ただ映像を流す時の音量が大きすぎ。雑音が大きかったのは残念でした。戦時中のだんじりは興味深い発表でした！！(愛知・50代)
- ◇ 地域実践報告では、「地域に根ざす」という視点が、とても伝わってきました。中学でも、身近な地域を学習させなければいけません、時数などの関係で、サボりがちです。もっと子供たちに興味をもって取り組めるように、地域ことを勉強したいと思いました。(埼玉県、女性、20代)



←炎天下の案内
お疲れ様

歴教協大会を報道→
しんぶん赤旗
8月3日付→

